

記載例

家畜人工授精（種付）成績報告書

家畜人工授精師（所）氏名

山形 太郎

（免許番号

山形0000

）

(1) 家畜人工授精状況

所属（市町村）

山形市

②肉用牛に授精したもの（期間：令和2年1月1日～令和2年12月31日）

受胎実頭数の合計

不受胎実頭数の合計

受胎不明実頭数の合計

メス	最後に授精した精液の種類	区分	授精		受胎(実頭数と受胎までの授精回数)					不受胎(実頭数と授精回数)					受胎不明(実頭数と授精回数)					備考				
			延べ頭数	実頭数	実頭数	1回	2回	3回	4回	5回以上	実頭数	1回	2回	3回	4回	5回以上	実頭数	1回	2回		3回	4回	5回以上	
黒毛和種	黒毛和種	未経産	32	15	10	6	3	0	1	0	3	0	0	2	0	1	2	0	1	1	0	0		
		経産																						
	その他()	未経産																						
		経産																						
小計																								
F1	黒毛和種	未経産																						
		経産																						
	その他()	未経産																						
		経産																						
小計																								
その他	()	未経産																						
		経産																						
	()	未経産																						
		経産																						
小計																								
合計																								

実際に授精を行った回数を記載する。
 受胎16回+不受胎11回+受胎不明5回=33回授精を実施した。

授精実頭数の合計

注意事項

- 『最後に授精した精液の種類』は、一番最後に使用したものを記入する。
- 『授精延べ頭数』は、例えば1頭につき2回授精したものは「延べ2回」と数える。
- 1回の発情で2本の精液を使用した場合は「授精回数1回」と数えること。
- 令和元年内に授精し当時は受胎不明だったものの、令和2年になって受胎が確認された事例については、今回の調査の対象外とする。
- 令和元年内に授精したがその後不受胎だったため、令和2年1月以降に再度授精を行った場合は、最初の授精を今回の調査の1回目と数える。
- 5回以上授精したものについては、5回として授精の延べ頭数を記入する。

家畜人工授精（種付）成績報告書

山形県知事 吉村 美栄子 殿

令和2年次の種付頭数等について、次のとおり報告します。

(1) 家畜人工授精状況 家畜人工授精師（所）氏名 （免許番号 ）

①乳用牛に授精したもの（期間：令和2年1月1日から令和2年12月31日） 所属（市町村）

メ ス	最後に授精した 精液の種類	区 分	授 精		受 胎(実頭数と受胎までの授精回数)					不受胎(実頭数と授精回数)					受胎不明(実頭数と授精回数)					備 考				
			延べ頭数	実頭数	実頭数	1回	2回	3回	4回	5回 以上	実頭数	1回	2回	3回	4回	5回 以上	実頭数	1回	2回		3回	4回	5回 以上	
ホル ス タ イ ン	ホルスタイン	未経産																						
		うち、性判別 精液使用																						
		経産																						
		うち、性判別 精液使用																						
	黒毛和種 (F1生産)	未経産																						
		経産																						
	その他 ()	未経産																						
		経産																						
小計																								
ジャ ー ジ ー	ジャージー	未経産																						
		経産																						
	その他 ()	未経産																						
		経産																						
小計																								
そ の 他	()	未経産																						
		経産																						
	小計																							
合 計																								

- 注意事項
- 1) 『最後に授精した精液の種類』は、一番最後に使用したものを記入する。
 - 2) 『授精延べ頭数』は、例えば1頭につき2回授精したものは「延べ2回」と数える。
 - 3) 1回の発情で2本の精液を使用した場合は「授精回数1回」と数えること。
 - 4) 令和元年内に授精し当時は受胎不明だったものの、令和2年になって受胎が確認された事例については、今回の調査の対象外とする。
 - 5) 令和元年内に授精したがその後不受胎だったため、令和2年1月以降に再度授精を行った場合は、最初の授精を今回の調査の1回目と数える。
 - 6) ホルスタイン×ホルスタインで、性判別精液を使用した場合は、その状況を記入すること。
 - 7) 5回以上授精したものについては、5回として授精の延べ頭数を記入する。

家畜人工授精（種付）成績報告書

家畜人工授精師（所）氏名

（免許番号

）

（1）家畜人工授精状況

所属（市町村）

②肉用牛に授精したもの（期間：令和 2 年 1 月 1 日から令和 2 年 12 月 31 日）

メ ス	最後に授精した 精液の種類	区 分	授 精		受 胎(実頭数と受胎までの授精回数)					不受胎(実頭数と授精回数)					受胎不明(実頭数と授精回数)					備 考			
			延べ頭数	実頭数	実頭数	1回	2回	3回	4回	5回 以上	実頭数	1回	2回	3回	4回	5回 以上	実頭数	1回	2回		3回	4回	5回 以上
黒 毛 和 種	黒毛和種	未経産																					
		経産																					
	その他 ()	未経産																					
		経産																					
	小 計																						
F 1	黒毛和種	未経産																					
		経産																					
	その他 ()	未経産																					
		経産																					
	小 計																						
そ の 他	()	未経産																					
		経産																					
	()	未経産																					
		経産																					
	小 計																						
合 計																							

注意事項

- 1) 『最後に授精した精液の種類』は、一番最後に使用したものを記入する。
- 2) 『授精延べ頭数』は、例えば 1 頭につき 2 回授精したものは「延べ 2 回」と数える。
- 3) 1 回の発情で 2 本の精液を使用した場合は「授精回数 1 回」と数えること。
- 4) 令和元年内に授精し当時は受胎不明だったものの、令和 2 年になって受胎が確認された事例については、今回の調査の対象外とする。
- 5) 令和元年内に授精したがその後不受胎だったため、令和 2 年 1 月以降に再度授精を行った場合は、最初の授精を今回の調査の 1 回目と数える。
- 6) 5 回以上授精したものについては、5 回として授精の延べ頭数を記入する。

(2)家畜体内受精卵移植状況

①乳用種の体内受精卵

家畜人工授精(所)・移植師 氏 名 (免許番号)

(期間:令和2年1月1日から令和2年12月31日)

所 属(市町村)

移植受精卵の由来 (乳用種) (個)		移植実績						生産頭数				
		受卵牛 の区分	区 分		令和2年移植分				受精卵移植 により令和2 年中に生産さ れた頭数	うち双子の場合		うち性判別 卵移植によ る頭数
					移植頭数	受胎頭数	妊否不明頭数	受胎率(%)		組数	頭数	
県等けい養供卵牛由来卵 (ステーション採卵) <input type="checkbox"/> 県 <input type="checkbox"/> (JA等けい養機関) []	乳用種	新鮮卵	1卵									
			2卵									
		凍結卵	1卵									
			2卵									
		性判別卵	新鮮卵									
			凍結卵									
		分割卵										
小 計												
農家等けい養供卵牛 由来卵(フィールド採卵)	肉用種	新鮮卵	1卵									
			2卵									
		凍結卵	1卵									
			2卵									
		性判別卵	新鮮卵									
			凍結卵									
		分割卵										
小 計												
外部導入卵 導入元 []	交雑種	新鮮卵	1卵									
			2卵									
		凍結卵	1卵									
			2卵									
		性判別卵	新鮮卵									
			凍結卵									
		分割卵										
小 計												
合 計	※1	合 計	※2									

留意事項

※1と※2の合計頭数に移植された卵個数が一致すること。※2の卵個数は、頭数×移植個数(新鮮卵2卵なら「2」)となる。

(2)家畜体内受精卵移植状況

②肉用種の体内受精卵

家畜人工授精(所)・移植師 氏 名 (免許番号)

(期間:令和2年1月1日から令和2年12月31日)

所 属(市町村)

移植受精卵の由来 (肉用種) (個)		移植実績						生産頭数				
		受卵牛 の区分	区 分		令和2年移植分				受精卵移植 により令和2 年中に生産さ れた頭数	うち双子の場合		うち性判別 卵移植に よる頭数
					移植頭数	受胎頭数	妊否不明頭数	受胎率(%)		組数	頭数	
県等けい養供卵牛由来卵 (ステーション採卵) <input type="checkbox"/> 県 <input type="checkbox"/> (JA等けい養機関) []	乳用種	新鮮卵	1卵									
			2卵									
		凍結卵	1卵									
			2卵									
		性判別卵	新鮮卵									
			凍結卵									
	分割卵											
	小 計											
農家等けい養供卵牛 由来卵(フィールド採卵)	肉用種	新鮮卵	1卵									
			2卵									
		凍結卵	1卵									
			2卵									
		性判別卵	新鮮卵									
			凍結卵									
	分割卵											
	小 計											
外部導入卵 導入元 []	肉用種	新鮮卵	1卵									
			2卵									
		凍結卵	1卵									
			2卵									
		性判別卵	新鮮卵									
			凍結卵									
	分割卵											
	小 計											
輸入卵	交雑種	新鮮卵	1卵									
			2卵									
		凍結卵	1卵									
			2卵									
		性判別卵	新鮮卵									
			凍結卵									
	分割卵											
	小 計											
合 計	※1	合 計		※2								

留意事項

※1と※2の合計頭数に移植された卵個数が一致すること。※2の卵個数は、頭数×移植個数(新鮮卵2卵なら「2」)となる。

(3)家畜体外受精卵移植状況

①乳用種の体外受精卵

家畜人工授精(所)・移植師 氏 名 (免許番号)

(期間:令和2年1月1日から令和2年12月31日)

所 属(市町村)

移植受精卵の由来 (乳用種の体外受精卵) (個)		移植実績						生産頭数			
		受卵牛 の区分	区 分	令和2年移植分				区 分	受精卵移植 により令和2 年中に生産さ れた頭数	うち経膈採 卵由来の 頭数	うち性判別 卵移植に よる頭数
				移植頭数	受胎頭数	妊否不明頭数	受胎率(%)				
自場生産卵	乳用種	新鮮卵	1卵					乳用種			
			2卵								
		凍結卵	1卵								
			2卵								
		性判別卵	新鮮卵								
			凍結卵								
		分割卵									
小 計											
外部導入卵 (導入元)	肉用種	新鮮卵	1卵					肉用種			
			2卵								
		凍結卵	1卵								
			2卵								
		性判別卵	新鮮卵								
			凍結卵								
		分割卵									
小 計											
交雑種	新鮮卵	1卵					その他				
		2卵									
	凍結卵	1卵									
		2卵									
	性判別卵	新鮮卵									
		凍結卵									
	分割卵										
小 計											
合 計	※1	合 計	※2				合 計				

留意事項

※1と※2の合計頭数に移植された卵個数が一致すること。※2の卵個数は、頭数×移植個数(新鮮卵2卵なら「2」)となる。

(3)家畜体外受精卵移植状況

②肉用種の体外受精卵

家畜人工授精(所)・移植師 氏 名 (免許番号)

(期間:令和2年1月1日から令和2年12月31日)

所 属(市町村)

移植受精卵の由来 (肉用種の体外受精卵) (個)		移植実績						生産頭数				
		受卵牛 の区分	区 分		令和2年移植分				区 分	受精卵移植 により令和2 年中に生産さ れた頭数	うち経膈採 卵由来の 頭数	うち性判別 卵移植に よる頭数
					移植頭数	受胎頭数	妊否不明頭数	受胎率(%)				
自場生産卵	乳用種	新鮮卵	1卵					乳用種				
			2卵									
		凍結卵	1卵									
			2卵									
		性判別卵	新鮮卵									
			凍結卵									
		分割卵										
小 計												
外部導入卵 <input type="checkbox"/> 優良和牛増産モデル事業 (県単事業) <input type="checkbox"/> ガラス化胚実証事業 (県単事業) <input type="checkbox"/> その他 (JA事業等)	肉用種	新鮮卵	1卵				肉用種					
			2卵									
		凍結卵	1卵									
			2卵									
		性判別卵	新鮮卵									
			凍結卵									
		分割卵										
小 計												
交雑種	新鮮卵	1卵				その他						
		2卵										
	凍結卵	1卵										
		2卵										
	性判別卵	新鮮卵										
		凍結卵										
	分割卵											
小 計												
合 計	※1	合 計	※2				合 計					

留意事項

※1と※2の合計頭数に移植された卵個数が一致すること。※2の卵個数は、頭数×移植個数(新鮮卵2卵なら「2」)となる。

(4) 家畜体内・体外受精卵の採卵状況(期間:令和2年1月1日から令和2年12月31日)

家畜人工授精(所)・移植師 氏 名 (免許番号)
 所 属(市町村)

① 乳用種の体内受精卵

採卵実績					
供卵牛の品種	頭数(頭)	採卵個数(個)	正常卵個数		
			保存形態、販売等の分類		個数
乳用種	実頭数		凍結卵	移植	
				販売	
				保存	
				廃棄	
				小計	
				合計	
	延べ頭数		新鮮卵	移植	
				販売	
				保存	
				廃棄	
				小計	
				合計	

② 乳用種の体外受精卵

採卵実績				
体外受精卵の生産			受精卵の保存形態、販売等の区分(個)	
と場由来	使用卵巢数の総数		凍結保存	
	回収した未成熟卵子の総数		新鮮卵移植	
	卵巢1個当たり平均採卵数		販売	
			うち凍結	
	移植可能卵数の総数		試験用	
			その他	
小計				
(生体由来) (経膈採卵)	供卵牛延べ頭数		凍結保存	
	回収した未成熟卵子の総数		新鮮卵移植	
	供卵牛1頭当たり平均採卵数		販売	
			うち凍結	
	移植可能卵数の総数		試験用	
			その他	
小計				

(4) 家畜体内・体外受精卵の採卵状況(期間:令和2年1月1日から令和2年12月31日)

家畜人工授精(所)・移植師 氏 名 (免許番号)

所 属(市町村)

① 肉用種の体内受精卵

採卵実績							
供卵牛の品種	頭数(頭)	採卵個数(個)	正常卵個数				
			保存形態、販売等の分類		個数		
肉用種	実頭数		凍結卵	移植			
				販売			
				保存			
				廃棄			
				小計			
				合計			
	延べ頭数		新鮮卵	移植			
				販売			
				保存			
				廃棄			
				小計			
				合計			
				合計			

② 肉用種の体外受精卵

採卵実績				
体外受精卵の生産			受精卵の保存形態、販売等の区分(個)	
と場由来	使用卵巢数の総数		凍結保存	
	回収した未成熟卵子の総数		新鮮卵移植	
	卵巢1個当たり平均採卵数		販売	
			うち凍結	
	移植可能卵数の総数		試験用	
			その他	
小計				
(生体由来) (経膈採卵)	供卵牛延べ頭数		凍結保存	
	回収した未成熟卵子の総数		新鮮卵移植	
	供卵牛1頭当たり平均採卵数		販売	
			うち凍結	
	移植可能卵数の総数		試験用	
			その他	
小計				